取扱説明書

SAKAImed

逆回転ユニット

TRD-20*（TRD-210 用）*

- このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
  正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
- 「取扱説明書」は
  - 1 部を現場用として、常に参照できる状態を保ってください。
  - 1 部を保存用として、大切に保管してください。

安全にお使いいただくために

本取扱説明書は、逆回転ユニット ＴＲＤ－２０専用となっています。
トレッドミルをお使いになるときは、トレッドミルの取扱説明書と本取扱説明書を
よく読んで正しく安全にお使いください。

取付可能機種

逆回転ユニット ＴＲＤ－２０は、下記トレッドミルに取り付けることができます。

- ＴＲＤ－２１０

安全上のご注意

本製品を安全に正しくご使用していただくために、各注意事項をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

注意事項を次のように区分しています。

⚠ 危険 ･･･ 取り扱いを誤ると、
死亡または重傷を負うことに至るもの

⚠ 警告 ･･･ 取り扱いを誤ると、
死亡または重傷を負う可能性が想定されるもの

⚠ 注意 ･･･ 取り扱いを誤ると、
傷害または物的損害の発生が想定されるもの

● 安全にお使いいただくために特に重要な事項を次に示します。

⚠ **危険**	■ **逆回転ユニットの操作は、管理者または指導者が行なってください。絶対に一人では使用しないでください。** ■ **管理者または指導者は常時、使用者の状態を確認し危険を感じた場合は、ただちに走行を中止してください。**

⚠ **警告**	■ **走行中に正回転・逆回転切替スイッチを切り替えるとトレッドミルが停止しますので、絶対に切り替えないでください。** ■ **逆回転ユニットを使用しないときは、正回転・逆回転切り替えスイッチのキーを抜き、管理者および指導者が大切に保管するようにしてください。**

保証書と保証期間

- 保証書（別添）はよく読んで大切に保管してください。保証書がないと保証期間中でも代金を請求させていただく場合があります。
- 保証期間は、正常な使用状態で故障した場合１年間を上限とします。詳しくは保証書をご覧ください。

修理を依頼される場合

- 修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。
  - ● 機種名　：　*TRD-20*
  - ● お買い上げ年月：　　年　　月
  - ● 故障状況(できるだけ詳細に)
  - ● 住所，氏名，電話番号
- メーカーより指示のあるとき以外は、決してあけたり分解しないでください。

定期保守点検契約のお勧め

製品を長期間正常な状態で安全に使用できるように保証期間後の「保守点検契約」の締結をお勧めします。詳しくは「保守点検契約のお勧め」をご覧になるか、弊社最寄りの営業所へお問い合わせください。

酒井医療株式会社

本社　〒113-0033　東京都文京区本郷３−15−9
http://www.sakaimed.co.jp

お問い合わせ（午前 9:00～午後 5:30）

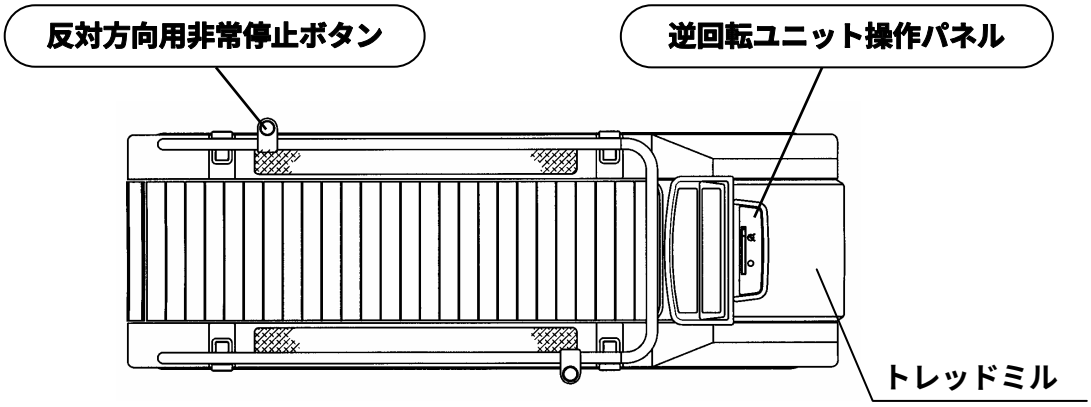
● 修理に関するお問合せ：
・平日は最寄りの営業所へ
・土曜･日曜及び祝祭日は、0120-161-288（受付コールセンター）

● 商品に関するお問合せ：
最寄りの営業所 または TEL 03-3814-8587（営業部）

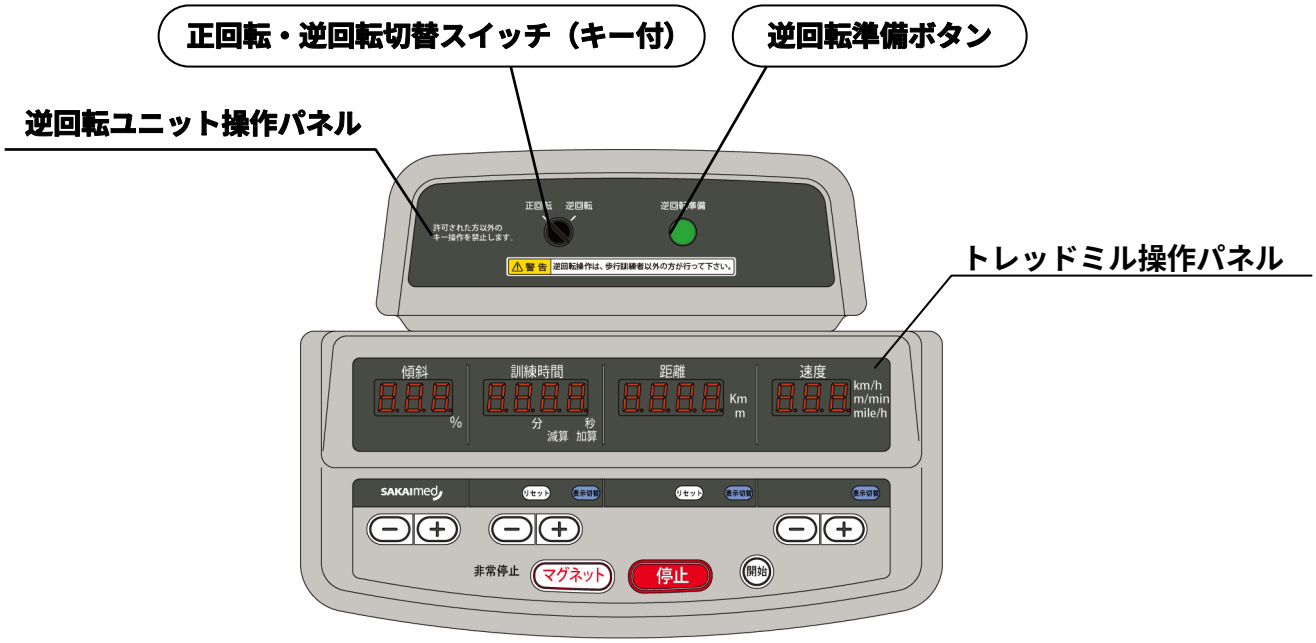
● 健康被害などが発生した場合：
最寄りの営業所 または TEL 047-498-1220（品質保証部）

各部の名称

●本体



●逆回転ユニット操作パネル



操作パネルの使い方

正回転・逆回転切替スイッチ

走行ベルトの回転方向を選択するスイッチです。

正回転が選択されているときのみキーを抜くことができます。

逆回転準備ボタン

逆回転を有効にするボタンです。

点灯時は走行ベルトが通常とは反対方向に回転します。

操作方法

1 トレッドミルが停止中に、正回転・逆回転切替スイッチを逆回転側にします。

参考：速度と傾斜の設定中に、正回転・逆回転切替スイッチを切り替えると、速度と傾斜の表示はそれぞれ“０”になります。

> ⚠**警告　走行中に正回転・逆回転切替スイッチを切り替えないでください。**
> 切り替えるとトレッドミルが停止して危険です。

2 速度と傾斜を設定します。(設定方法についてはトレッドミルの取扱説明書をご覧ください)

逆回転時の速度と傾斜の設定値について

速度	0.2㎞/h～5㎞/h	設定間隔 0.1㎞/h
	3m/min～83m/min	設定間隔 1 m/min
	0.1mile/h～3.1mile/h	設定間隔 0.1mile/h
傾斜	0%～15%	設定間隔 0.5%

3 逆回転準備ボタンを押すと、ボタンが点灯します。

参考：正回転・逆回転切り替えスイッチが逆回転側で、トレッドミルが停止している状態（走行ベルト停止，傾斜０%）のときのみ逆回転準備ボタンを押すと、ボタンは点灯します。このとき以外の状態では、逆回転準備ボタンを押してもボタンは点灯しません。

4 開始スイッチを押すと走行ベルトが反対方向に動きはじめ、徐々に早くなり設定速度に達します。(傾斜が 0.5%以上に設定されているときは傾斜も設定傾斜角度まで上昇します)

5 走行ベルトと傾斜を止めるには、

① 停止スイッチを押すと走行ベルトが緩やかに止まり、傾斜は自動的に 0%となります。

② 非常停止ボタンを押すか､引き紐式非常停止マグネットをトレッドミル操作パネルから外すと走行ベルトが急速に止まり、傾斜はその位置で停止します。(非常停止の解除についてはトレッドミルの取扱説明書をご覧になって傾斜を 0%に戻してください)

参考：[停止スイッチを押す・非常停止ボタンを押す・引き紐式非常停止マグネットをトレッドミル操作パネルから外す･挟み込み防止バーを持ち上げる]の操作でトレッドミルが停止したときと、走行中に速度増減スイッチと傾斜上下スイッチで速度と傾斜の両方を“０”にしたときは、逆回転準備ボタンは消灯します。ふたたび走行ベルトを逆回転させるには、改めて逆回転準備ボタンを押してボタンを点灯させてください。(速度と傾斜の設定中は両方を“０”にしても逆回転準備ボタンは消灯しません。)